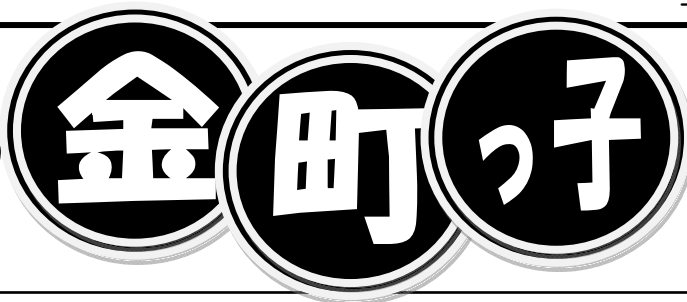


手なごう
つなごう

周年だより

葛飾区立金町小学校
周年実行委員長 滝沢恒夫
葛飾区立金町小学校
PTA 会長 高木正二郎



26年度がスタートしました。 金町小学校は140歳になります！



12月6日に『記念式典』『祝賀会』を開催します。

この記念の会へ向けて子供たち・先生・保護者・地域の方々がいろいろなところで準備を始めています。その一部分をご紹介します。

『子供たち』・・・記念行事を通して金町小学校の歴史を学びます。

『先生方』・・・子供たちの活動をより楽しく・わかりやすくするために支えてくださっています。

『保護者の方々』・・・様々な活動の準備・手伝いなどの環境づくりに大きな力を発揮します。

『地域の方々』・・・金町小学校をいつも応援・バックアップしてくださる頼もしい方々です。

周年実行委員会』のご報告

周年実行委員会とは・・・

12月6日に、これまで金町小学校を支えてくださった皆さんをお招きして周年式典・祝賀会を開きます。

この会の企画・運営をしていく機関が『周年実行委員会』です。実行委員の方々には、一昨年度末からお世話になっています。

第4回では、祝賀会・記念品・学校行事のことなど具体的な話をしました。より楽しい式典となるように準備していきます。



さくら委員会始動！

平成26年度限りの常設委員会として設置された「さくら委員会」は、主に周年行事の手伝いや準備、お手伝いなどで活躍します。12月6日には、さくら委員会の活動した足跡がいろいろな場面で見られることでしょう・・・



始まりは… 欣和学校

今から140年前の明治7年5月25日、現在の金蓮院（東金町3丁目）に『欣和学校』（金町小学校の前身）ができました。当時の金町は「金町村」と呼ばれ、160世帯がありました。

その後、『金町村大字金町尋常小学校』、『村立金町尋常高等小学校』となり、明治38年に現在の場所に移りました。この年の卒業生が第一回生となり、平成26年3月までに110回の卒業生を送り出しました。当時の学区域は、水元・金町・柴又地区と広範囲で、服装は着物に下駄ばきや草履だったそうです。

大正時代には、屋内体操場が作られ雨の日も運動ができるようになりました。金町も「村」から「町」となり学校の名前も『町立金町尋常小学校』と変わりました。教室が足りなくなるほど児童数も増え、校舎を増改築しましたが間に合わず、他の場所での授業や葛西神社での運動もしたそうです。